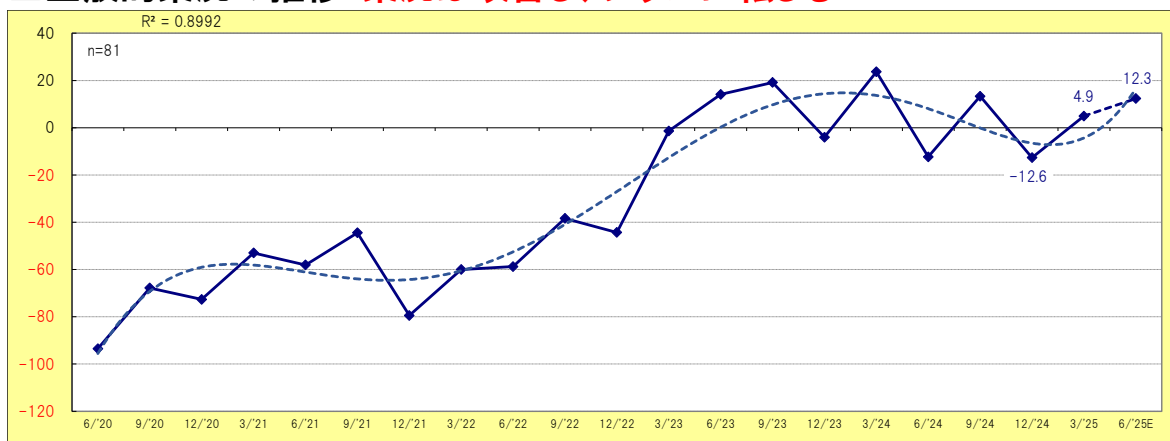


第100回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

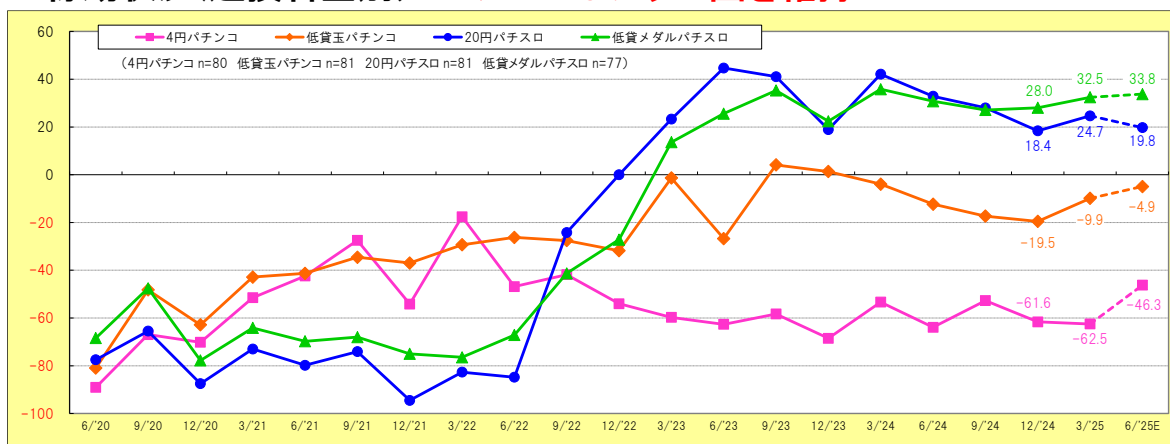
2025年4月

要点

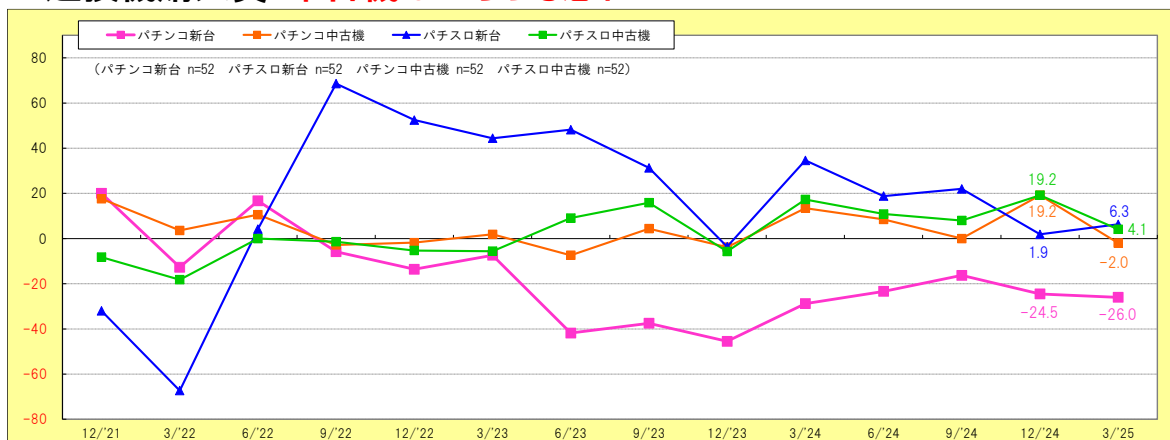
■ 全般的業況の推移: 業況は改善し、プラスに転じる



■ 稼動状況(遊技料金別): パチスロはプラス圏を維持



■ 遊技機購入費: 中古機はどちらも悪化



◇ 回答状況

52 企業、81 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

主要指標数値(DI 値)結果

■業況は回復、3 カ月後は資本投資気運(その他設備)で大幅に良化の見通し

「全般的業況」は 4.9 ポイント(前回比 17.5 良化)、3 カ月後は 12.3 ポイントまで良化する見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲48.1 ポイント(前回比 10.5 良化)、3 カ月後は▲37.0 ポイントとなる見通しである。
パチスロは 33.3 ポイント(前回比 18.4 良化)、3 カ月後は 24.7 ポイントとなる見通しである。

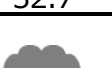
「資本投資気運(遊技機)」は▲7.7 ポイント(前回比 11.5 悪化)、3 カ月後は±0 ポイントとなる見通しである。

「資本投資気運(その他設備)」は 9.6 ポイント(前回比 3.9 良化)、3 カ月後は 32.7 ポイントとなる見通しである。

「充足感(営業用設備)」は▲4.9 ポイント(前回比 10.0 良化)、3 カ月後は▲2.5 ポイントとなる見通しである。

「充足感(雇用人員)」は▲40.7 ポイント(前回比 3.0 良化)、3 カ月後は▲39.5 ポイントとなる見通しである。

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気 (下段 : DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況				現状は曇りに良化 見通しは薄曇に良化
	-12.6	4.9	12.3	
2. 稼動状況 (パチンコ)				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-58.6	-48.1	-37.0	
3. 稼動状況 (パチスロ)				現状は晴れに良化 見通しは薄曇に悪化
	14.9	33.3	24.7	
4. 資本投資気運 (遊技機)				現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
	3.8	-7.7	0.0	
5. 資本投資気運 (その他設備)				現状は引き続き曇り 見通しは晴れに良化
	5.7	9.6	32.7	
6. 充足感 (営業用設備)				現状は雨に悪化 見通しも引き続き曇り
	-14.9	-4.9	-2.5	
7. 充足感 (雇用人員)				現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-43.7	-40.7	-39.5	

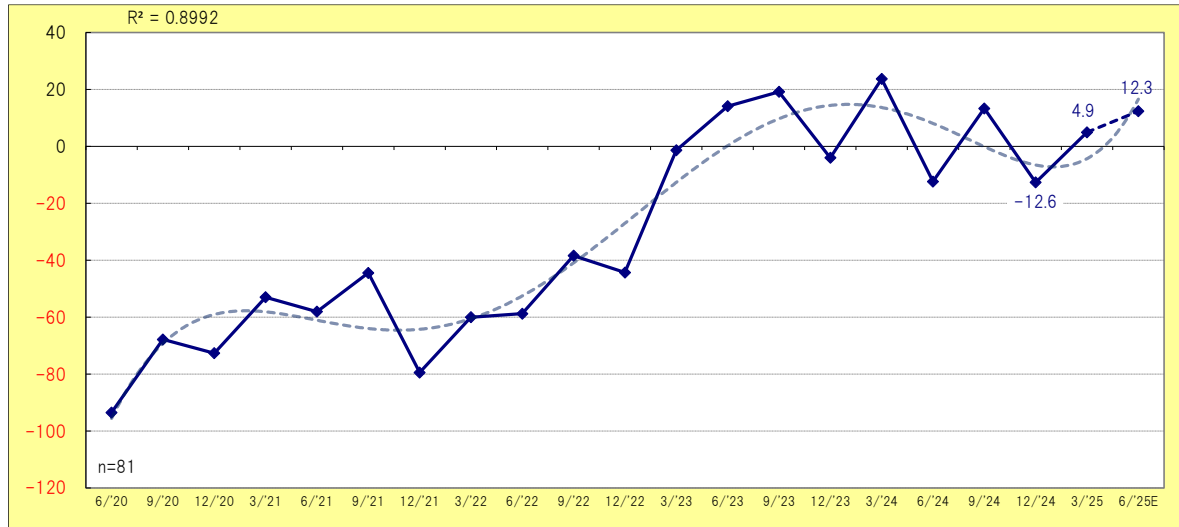
凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

全般的業況(事業者全体)

注:2025 年 6 月期(6/’25E)の数値は見通し

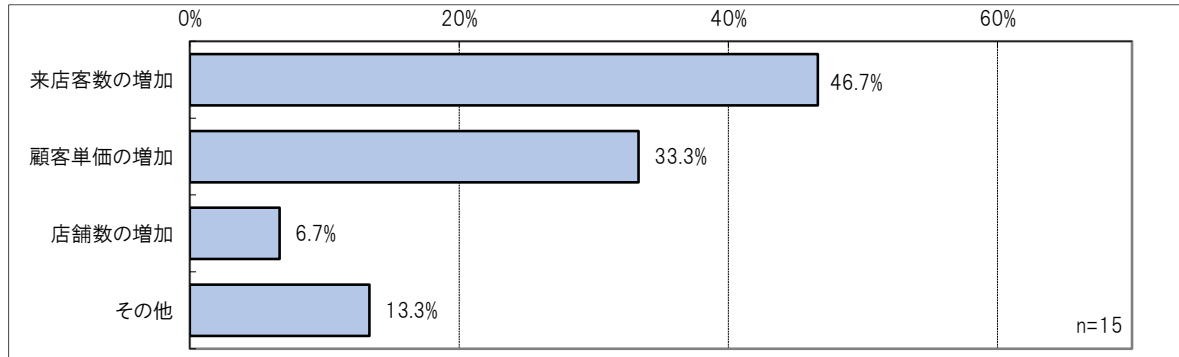
■全般的業況:業況は改善し、プラスに転じる



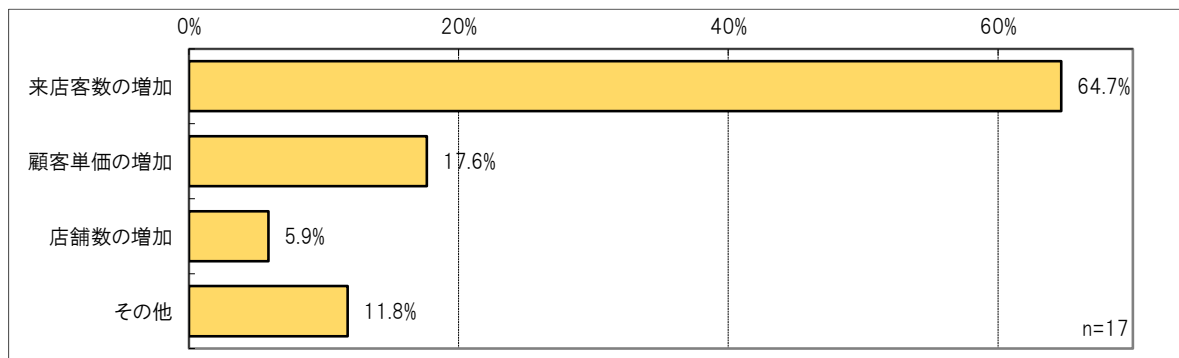
過去 1 カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」はプラスに転じ、4.9 ポイント(前回比 17.5 良化)まで回復した。3 カ月後は 12.3 ポイントまで回復する見通しである。

■全般的業況の良化理由:客数の増加は現況 4 割台半ば、先行き 6 割台半ば

【現況(現在を含めたここ 1 カ月)の判断理由】(「良い」と回答した理由)



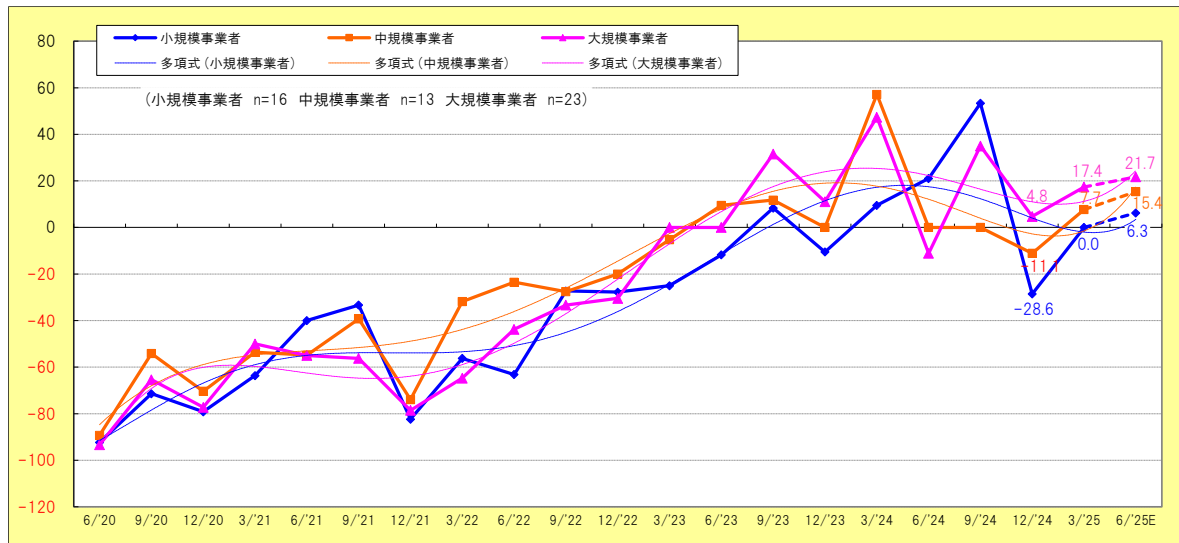
【先行き(3 カ月後まで)の判断理由】(「良い」と回答した理由)



全般的業況(規模別・地域別)

注: 2025 年 6 月期(6/'25E)の数値は見通し

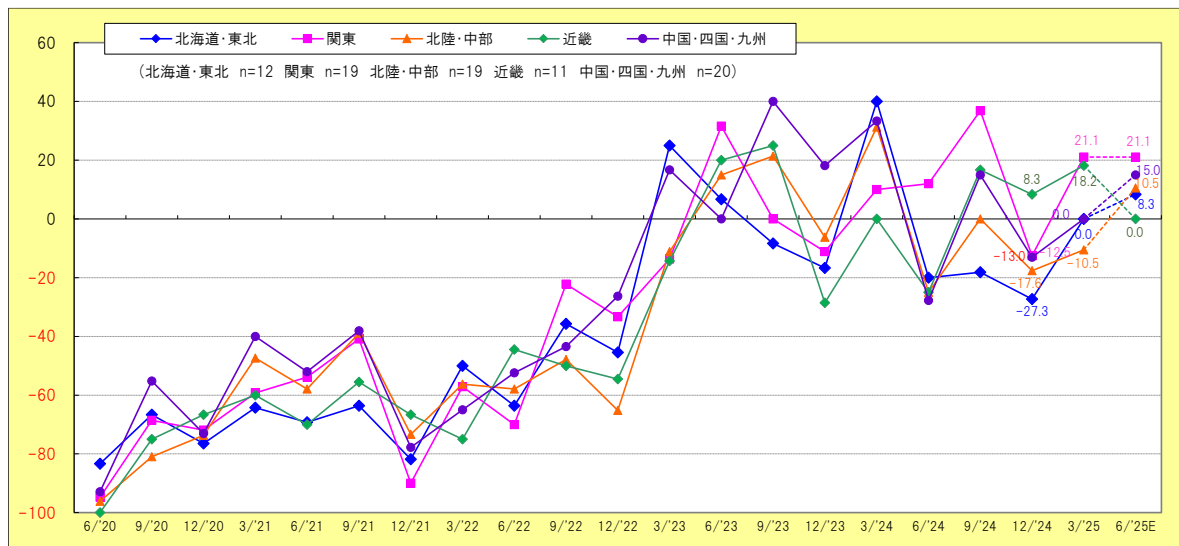
■全般的業況(規模別): 全事業規模で回復、3 カ月後も全事業規模で良化の見通し



事業規模別の「全般的業況」は全事業規模で回復し、小規模事業者(1~3 店舗)が±0 ポイント(前回比 28.6 良化)、中規模事業者(4~10 店舗)が 7.7 ポイント(前回比 18.8 良化)、大規模事業者(11 店舗以上)が 17.4 ポイント(前回比 12.6 良化)となった。

3 カ月後も全事業規模で業況が上向く見通しである。

■全般的業況(地域別): 全地域で回復、3 カ月後は関東・近畿以外で良化の見通し



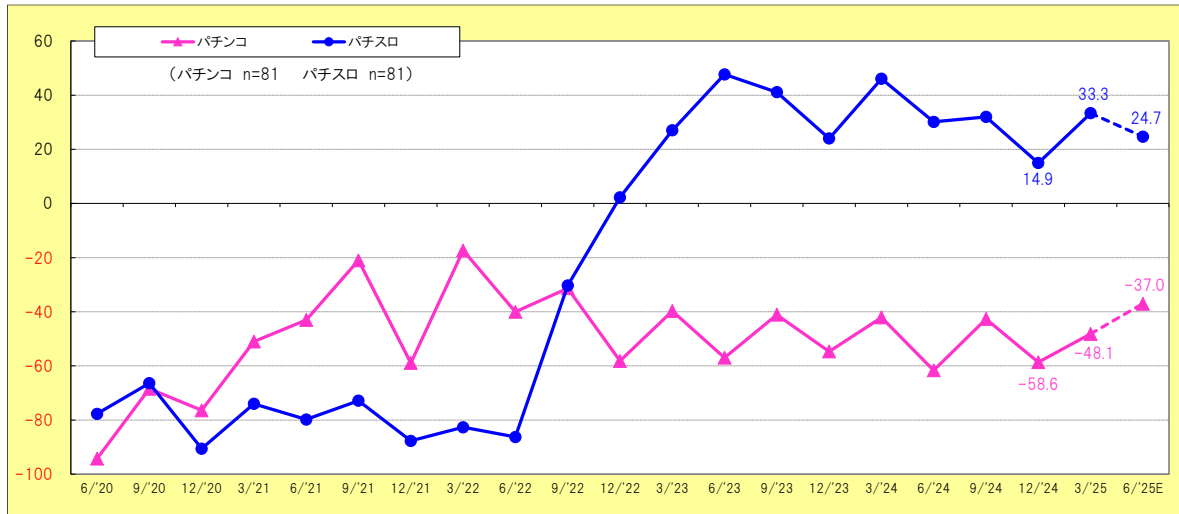
地域別での業況は全地域で回復した。地域順では、関東で 21.1 ポイント(前回比 33.6 良化)、近畿で 18.2 ポイント(前回比 9.9 良化)、中国・四国・九州で±0 ポイント(前回比 13.0 良化)、北陸・中部で▲10.5 ポイント(前回比 7.1 良化)、北海道・東北で±0 ポイント(前回比 27.3 良化)となった。

3 カ月後の業況は関東・近畿以外の地域で業況が上向く見通しである。

稼動状況(事業者全体)

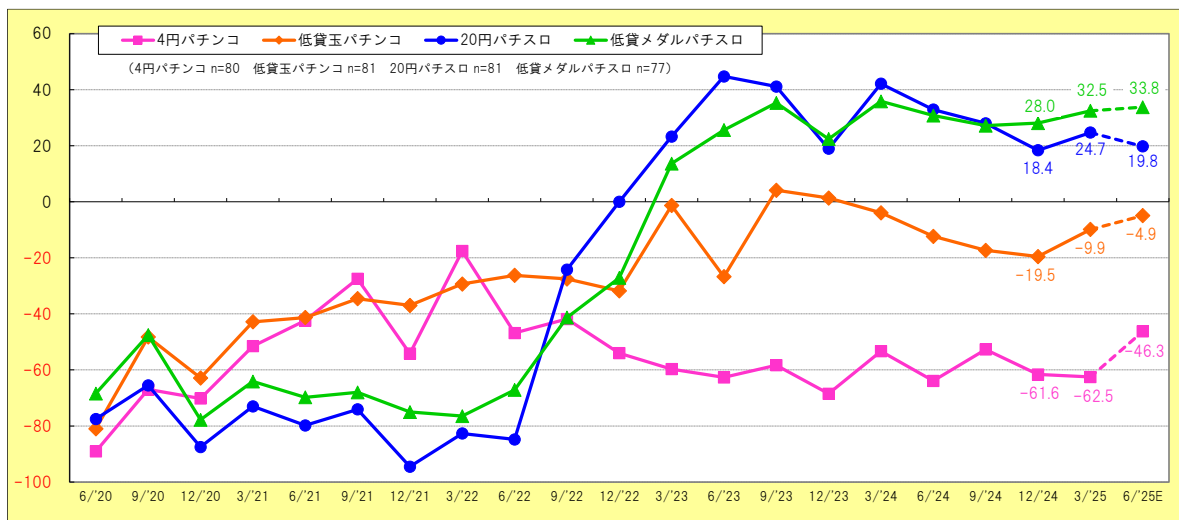
注: 2025 年 6 月期(6/25E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別): パチスロはプラス圏で推移、パチンコは低迷



稼動状況について、パチンコは▲48.1 ポイント(前回比 10.5 良化)、3 カ月後は▲37.0 ポイントまで回復する見通しだが、依然として厳しい。パチスロは 33.3 ポイント(前回比 18.4 良化)、3 カ月後は 24.7 ポイントまで落ち込む見通しである。

■稼動状況(遊技料金別): 20 円と低貸メダルはプラス圏を維持



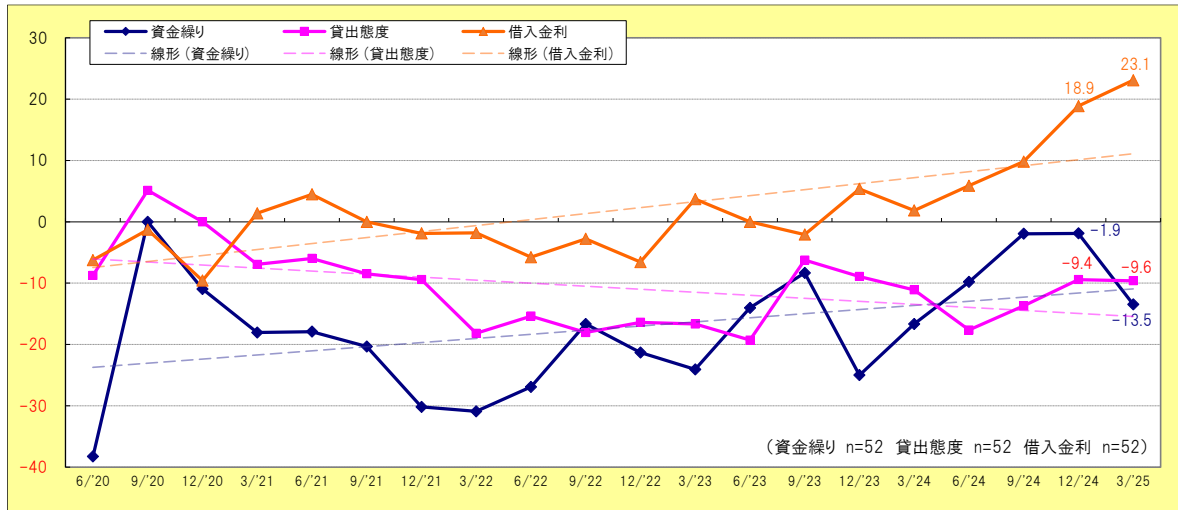
通常貸し遊技料金では、4 円パチンコは▲62.5 ポイント(前回比 0.9 悪化)、3 カ月後は▲46.3 ポイントとなる見通しである。20 円パチスロは 24.7 ポイント(前回比 6.3 良化)、3 カ月後は 19.8 ポイントとなる見通しである。

低貸し遊技料金では、低貸玉パチンコは▲9.9 ポイント(前回比 9.6 良化)、3 カ月後は▲4.9 ポイントとなる見通しである。低貸メダルパチスロは 32.5 ポイント(前回比 4.5 良化)、3 カ月後は 33.8 ポイントとなる見通しである。

経営の現状(事業者全体)

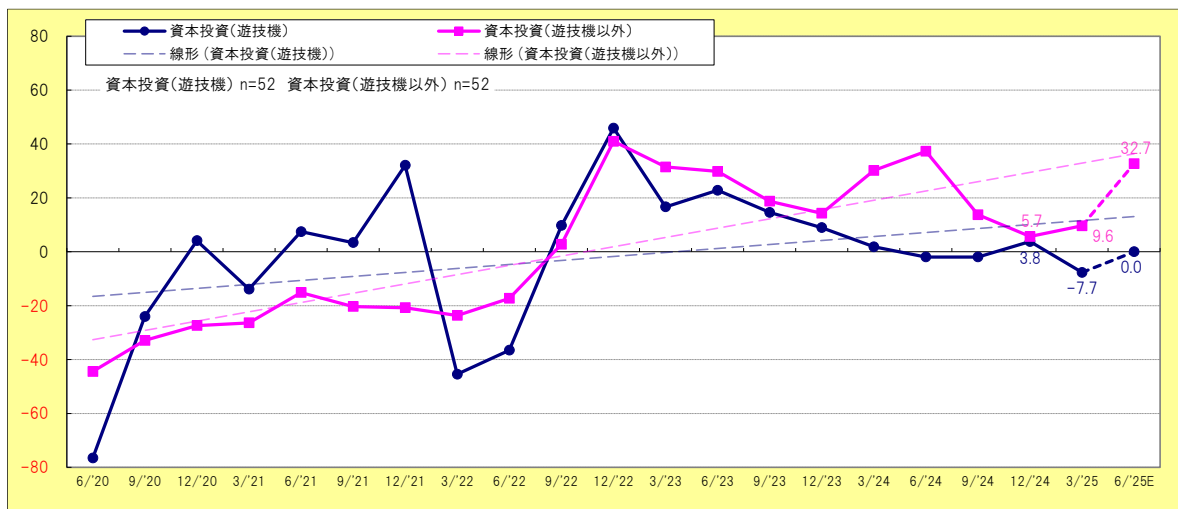
注:2025 年 6 月期(6/'25E)の数値は見通し

■企業金融:資金繰りは悪化、借入金利は良化



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲13.5 ポイント(前回比 11.6 悪化)、「貸出態度」▲9.6 ポイント(前回比 0.2 悪化)、「借入金利」23.1 ポイント(前回比 4.2 良化)となった。

■資本投資気運:遊技機への投資は悪化、3 カ月後は遊技機以外が大幅に良化



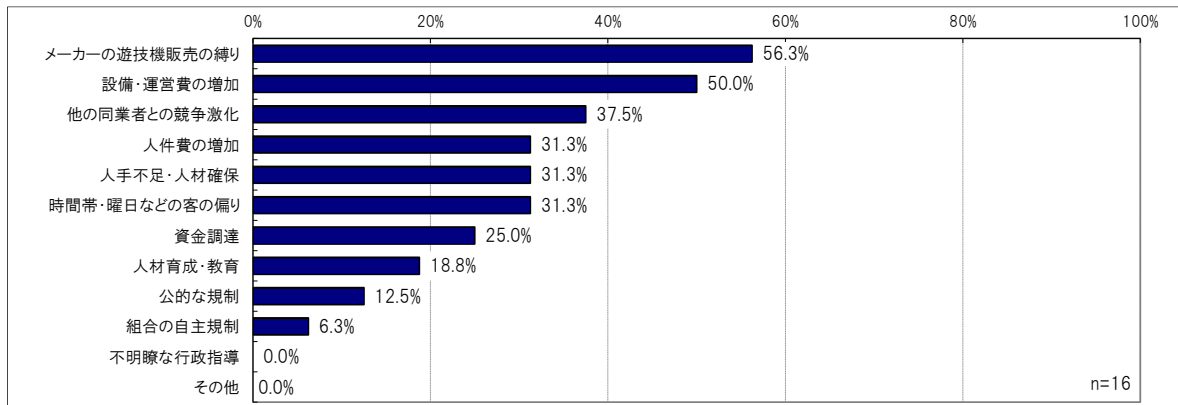
今回の「資本投資気運(遊技機)」は▲7.7 ポイント(前回比 11.5 悪化)、3 カ月後は±0 ポイントとなる見通しである。

一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は 9.6 ポイント(前回比 3.9 良化)、3 カ月後は 32.7 ポイントとなる見通しである。

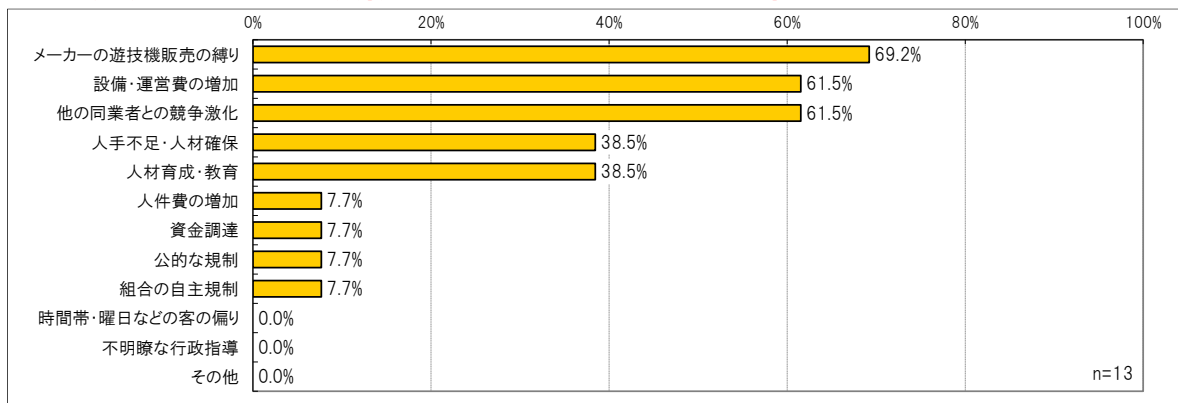
経営上の課題(事業者規模別)

注: 複数回答

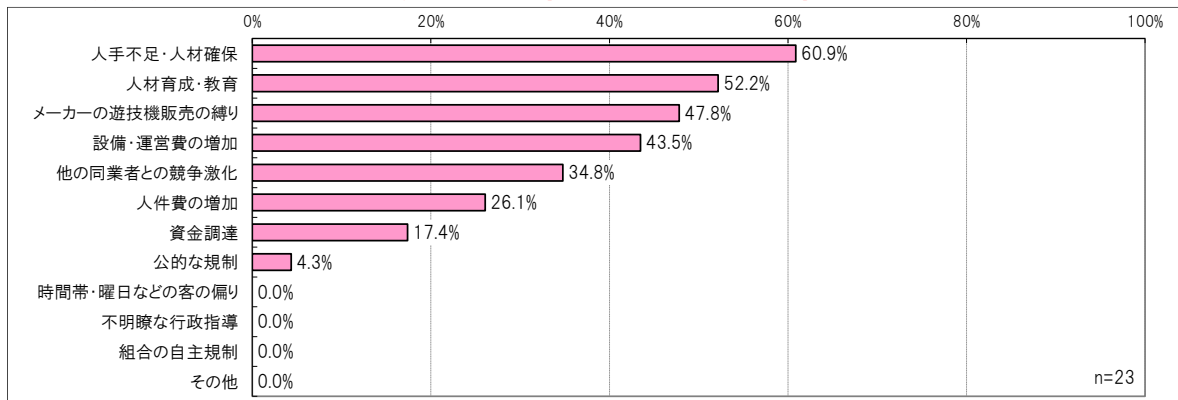
■小規模事業者: 遊技機販売の縛りが5割台後半で最も高い



■中規模事業者: 遊技機販売の縛りが約7割で最も高い



■大規模事業者: 人手不足・人材確保が約6割で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)は「遊技機販売の縛り」が5割台後半で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

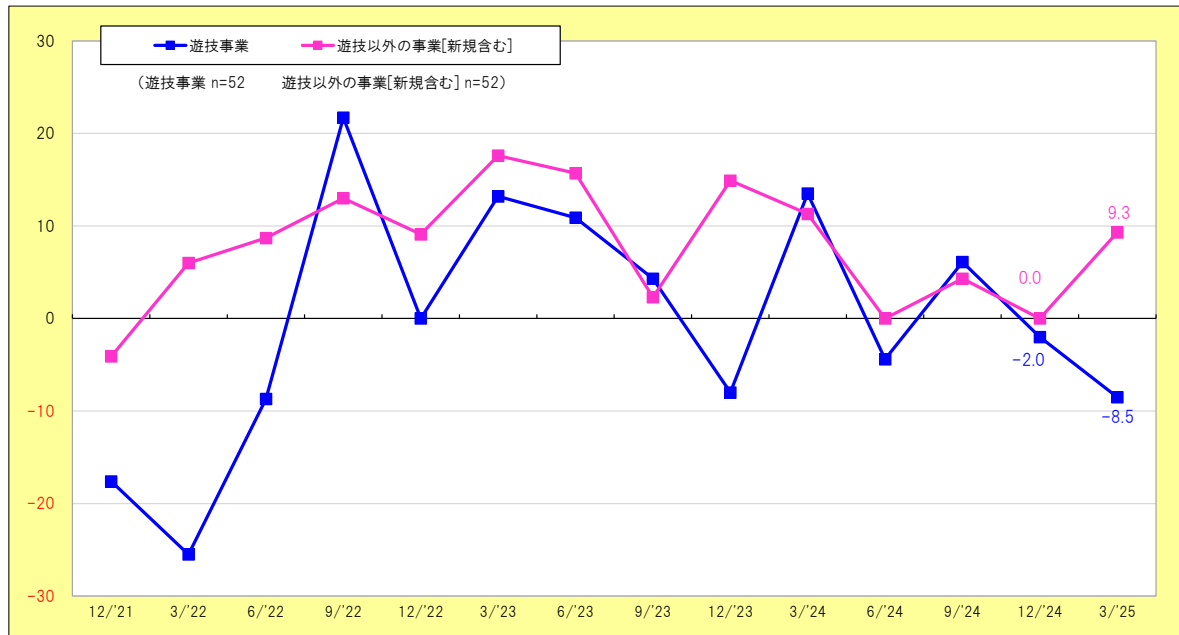
中規模事業者(4~10 店舗)は「遊技機販売の縛り」が約7割で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」と「同業者との競争激化」が同率で高かった。

大規模事業者(11 店舗以上)は「人手不足・人材確保」が最も高く、2番目に「人材育成・教育」が高かった。

小規模と中規模事業者では「遊技機販売の縛り」と「設備・運営費の増加」が前回に続き、上位となっている。

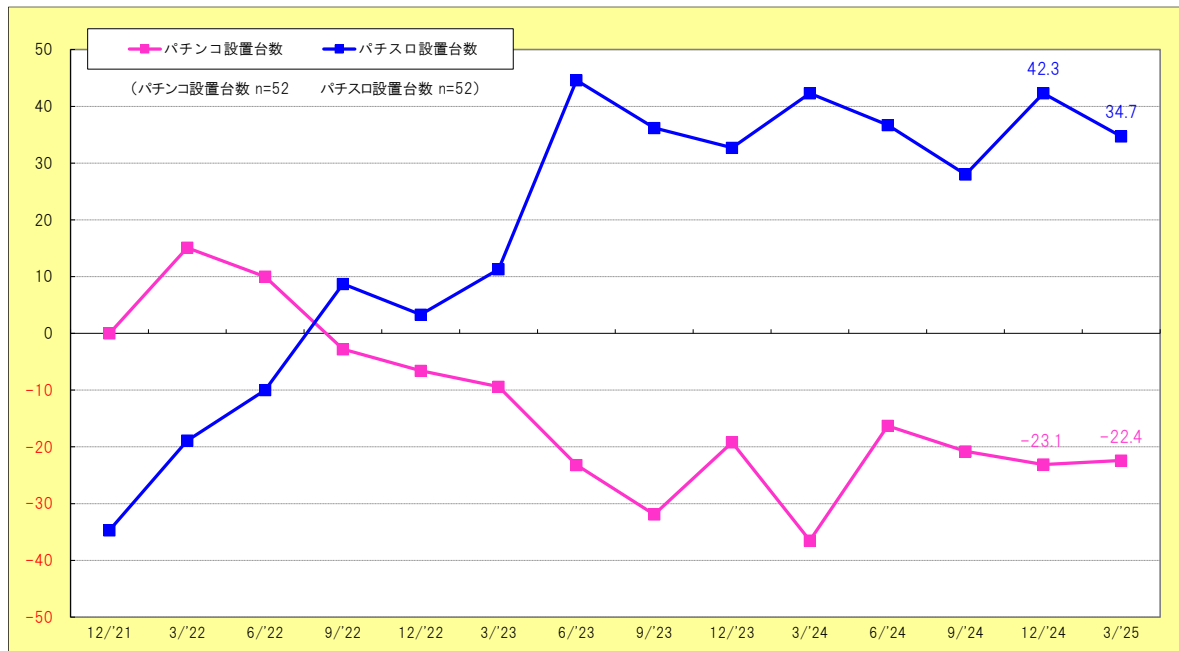
今後 3 カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模:遊技事業は悪化するも、遊技以外の事業は回復



事業規模について増減差(「拡大」-「縮小」)で見ると、「遊技事業」は▲8.5 ポイント(前回比 6.5 悪化)まで落ち込んだ。「遊技以外の事業」は 9.3 ポイント(前回比 9.3 良化)となった。

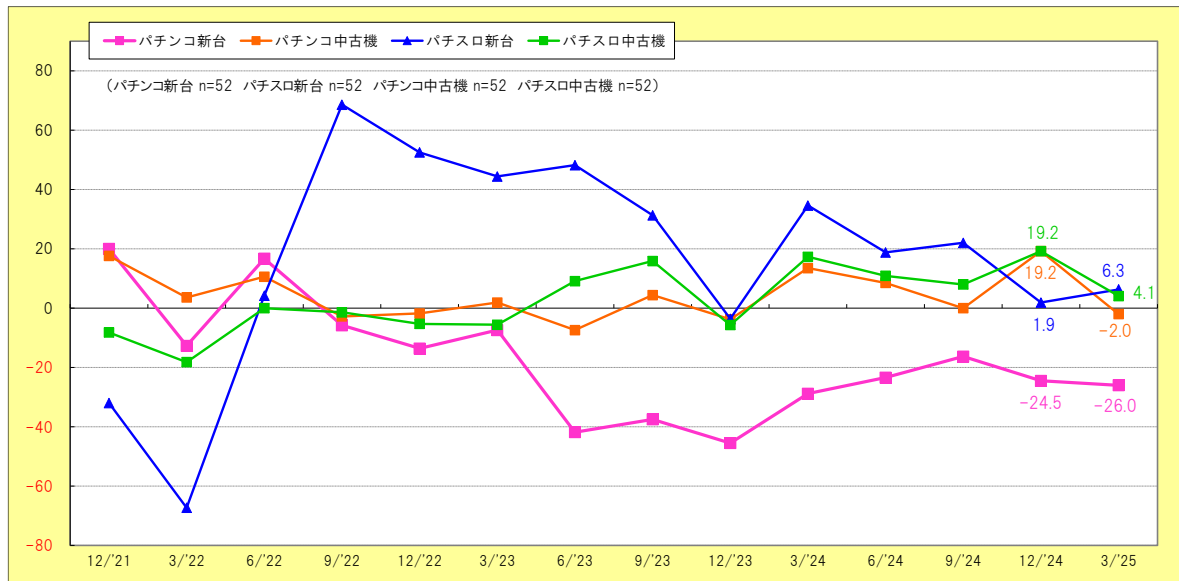
■設置台数:パチンコは依然として低迷、パチスロは悪化するも好調を維持



設置台数について増減差(「増台」-「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲22.4 ポイント(前回比 0.7 良化)となった。一方、「パチスロ設置台数」は 34.7 ポイント(前回比 7.6 良化)となった。

今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

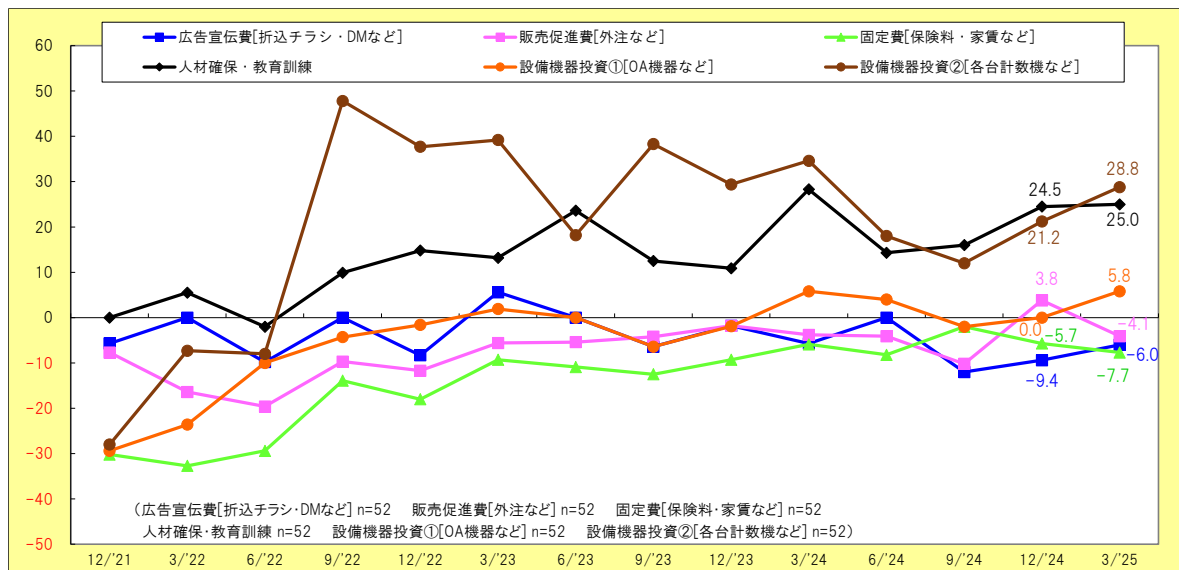
■遊技機購入費:中古機はどちらも悪化



遊技機購入費について増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲26.0 ポイント(前回比 1.5 悪化)、「パチスロ新台」は 6.3 ポイント(前回比 4.4 良化)となった。

「パチンコ中古機」は▲2.0 ポイント(前回比 21.2 悪化)、「パチスロ中古機」は 4.1 ポイント(前回比 15.1 悪化)となり、どちらも落ち込みが見られた。

■販売管理費:「広告宣伝費」「設備機器投資①」「設備機器投資②」が良化



販売管理費について増減差(「増やす」-「減らす」)でそれぞれの割合を見ていくと、「広告宣伝費」は▲6.0 ポイント(前回比 3.4 良化)、「販売促進費」は▲4.1 ポイント(前回比 7.9 悪化)、「固定費」は▲7.7 ポイント(前回比 2.0 悪化)、「人材確保・教育訓練」は 25.0 ポイント(前回比 0.5 良化)、「設備機器投資①」は 5.8 ポイント(前回比 5.8 良化)、「設備機器投資②」は 28.8 ポイント(前回比 7.6 良化)となった。

コメント(自由回答)抜粋

■現状と今後について

- ◆パチンコでは特に玉単価が上昇していることにより、遊技客の離反が心配である。(中部・中規模事業者)
- ◆パチンコの単価が上がりすぎているが、単価を下げる努力ができない店舗が増えており、お客様にとって厳しい状況となっている。(関東・小規模事業者)
- ◆ラッキートリガー3.0に関する情報と、それまでに購入しておくべき遊技機の情報ほしい。(関東・小規模事業者)
- ◆4円パチンコの厳しさは今後も続くと思う。新しいラッキートリガーにも期待できるか疑問。物価・人件費・燃料費・金利など費用が上がってばかりで負担が大きい。(中部・小規模事業者)
- ◆パチンコでは7月以降のラッキートリガー3.0の登場が注目となるが、ヒット機が出るまでに半年近く時間を要すことを考慮した予算編成で、スマパチユニットを段階的に導入していく予定である。パチスロに関しては特に競合との競争環境の激化により、薄利営業を長期間強いられる可能性が高い。(東北・大規模事業者)
- ◆お客様の来店頻度は上がってきており、売上は上昇傾向にあるが、粗利益のコントロールが難しくなっている。遊技機のスマート化を進める上で、資金繰りは非常に不安だ。(中国・小規模事業者)
- ◆遊技機の抱き合わせ販売、機歴販売、高額なリースなど遊技機メーカーの販売方法は酷すぎる。(九州・小規模事業者)
- ◆当面は遊技機購入費を減らしていく。(関東・大規模事業者)
- ◆5月のGW商戦に新台もそうだが、店舗施策でパチンコ・パチスロ工事やパチスロメインの施策をどう絡めていくかによって、業績がより変わってくると思う。(中国・大規模事業者)
- ◆屋外レジャーが活発になるため、顧客の参加逓減が心配になる時期である。また、物価高で財布のひもが固く、遊興費が削減されそう。(中部・小規模事業者)
- ◆地球の気温が上がっているので空調代も上昇する。お客様からいただく利益にも限界がある。新台購入費用が増加する一方で、エリア客が減少している。(北陸・大規模事業者)
- ◆人材不足への対応について、そもそも応募が少なくなっているので賃上げや福利厚生を見直す必要があるが、その原資となる売上が景気ほど上がっていない。(中国・大規模事業者)
- ◆警察庁のオンラインカジノ実態調査が公表されたが、レジャー白書のパチンコと比べると1人あたりの使用額が低く、両者で差が大きすぎる印象があった。レジャー白書は参加人口などで以前から信憑性に欠けるが、オンラインカジノの使用額はもっと高いのではないかと考えると、一連の摘発等報道により、一部のオンラインカジノプレイヤーがパチンコ店に回帰することに期待が持てる。(関東・大規模事業者)

調査結果概要データ(DI 値)

主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-28.6	0.0	6.3	-11.1	7.7	15.4	4.8	17.4	21.7	-12.6	4.9	12.3
稼動状況(パチンコ)	-64.3	-50.0	-37.5	-61.1	-61.5	-53.8	-66.7	-47.8	-30.4	-58.6	-48.1	-37.0
稼動状況(パチスロ)	0.0	31.3	25.0	16.7	23.1	30.8	28.6	52.2	34.8	14.9	33.3	24.7
資本投資気運(遊技機)	-7.1	6.3	6.3	-5.6	0.0	15.4	15.0	-21.7	-13.0	3.8	-7.7	0.0
資本投資気運(その他設備)	-7.1	37.5	50.0	11.1	15.4	30.8	15.0	-13.0	21.7	5.7	9.6	32.7
不足感(営業用設備)	-7.1	-12.5	-6.3	-11.1	0.0	-7.7	-23.8	-8.7	-4.3	-14.9	-4.9	-2.5
不足感(雇用人員)	-28.6	-31.3	-31.3	-44.4	-46.2	-46.2	-66.7	-56.5	-52.2	-43.7	-40.7	-39.5

■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-27.3	0.0	8.3	-12.5	21.1	21.1	-17.6	-10.5	10.5
稼動状況(パチンコ)	-45.5	-25.0	-16.7	-70.8	-36.8	-26.3	-52.9	-47.4	-36.8
稼動状況(パチスロ)	9.1	33.3	25.0	8.3	36.8	31.6	17.6	21.1	5.3
不足感(営業用設備)	-18.2	-8.3	0.0	-12.5	-5.3	-10.5	-11.8	0.0	5.3
不足感(雇用人員)	-36.4	-41.7	-41.7	-45.8	-36.8	-36.8	-35.3	-36.8	-36.8
項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	8.3	18.2	0.0	-13.0	0.0	15.0	-12.6	4.9	12.3
稼動状況(パチンコ)	-41.7	-45.5	-45.5	-65.2	-75.0	-55.0	-58.6	-48.1	-37.0
稼動状況(パチスロ)	16.7	45.5	36.4	21.7	35.0	30.0	14.9	33.3	24.7
不足感(営業用設備)	-25.0	-9.1	-9.1	-13.0	-5.0	0.0	-14.9	-4.9	-2.5
不足感(雇用人員)	-50.0	-54.5	-45.5	-47.8	-40.0	-40.0	-43.7	-40.7	-39.5

■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	0.0	-28.6	-12.5	6.3	11.1	-15.4	-10.0	5.0	-13.0	-2.0	-1.9	-13.5
貸出態度	-26.7	-35.7	-6.3	0.0	-5.6	-15.4	-15.0	5.0	-8.7	-13.7	-9.4	-9.6
借入金利	26.7	14.3	25.0	31.3	27.8	7.7	30.0	15.0	30.4	9.8	18.9	23.1

* 全般的業況 n=81、稼動状況(パチンコ)n=81、稼動状況(パチスロ)n=81、資本投資気運(遊技機)n=52、資本投資気運(その他設備)n=52、

不足感(営業用設備)n=81、不足感(雇用人員)n=81、資金繰り n=52、貸出態度 n=52、借入金利 n=52

* 小規模事業者=3 店舗以下、中規模事業者=4~10 店舗、大規模事業者=11 店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、シーズリサーチが四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI 値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI 値は+100 から-100 の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟、余暇環境整備推進協議会の3団体会員ならびに全国の有力パチンコ店経営企業

◇実施時期：

2025 年 3 月 13 日～3 月 31 日

◇調査方法：

調査票を FAX および WEB アンケートにて送付・回収

<https://sees-research.com>

◇回答状況：

52 企業、81 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F

Tel: 03-5846-8110 Fax: 03-6806-0563 URL: <https://sees-research.com>